

名古屋市長選挙 2024 立候補者: 尾形けいこ 氏

公開アンケートありがとうございます。市長選挙を通して、バリアフリー教育などの課題が、幅広い市民のみなさんに広がることを願っています。以下回答します。

【質問1】 教育委員会は条約・法律の遵守をされますか？

回答 ※該当する方に○を記入してください

1. 条約・法律を周知徹底し、遵守するよう指導する ()
2. 条約・法律を周知徹底し、遵守するよう指導する必要は無い ()

回答理由

法令に則って、特別支援学校に誘導するようなことはせず、就学先は本人や保護者の意向を最大限尊重すべきだと考えます。同時に地域の学校での支援体制や環境を積極的に整備していくことが必要です。

【質問2】 “誰も排除しない”“差別を行わない”教育を実施されますか？

回答 ※該当する方に○を記入してください

1. “誰も排除しない”“バリアフリーな”“差別を行わない”教育を実施する ()
2. 今まで通り“別学分離体制”を継続し、差別を体現する学校のままとする ()

回答理由

教員の一部の研修にとどまっていたのでは、進まないと考えます。当事者のみなさんや教員、専門家のみなさんのご意見を伺いながら、市として積極的に、施策、支える体制や環境をつくります。同時に、それぞれの学校の現場で、実践が進むような努力をしていきます。

【質問3】 就学通知の発出時期と方法を変更されますか？

回答 ※該当する方に○を記入してください

1. 就学前健康診断のお知らせと同時に「地域の学校へ就学」という内容の就学通知を発出するよう変更する ()
2. 従来通りの方式を継続する ()

回答理由

施行令が改正された経緯を尊重すれば、事前の振り分けは適当ではありません。支援の話し合いを丁寧に進めるべきです。

質問4】ユニバーサルデザイン化(UD化)を基本とし、特に市立高校のエレベーター(EV

と略)の設置をされますか？

回答 ※該当する方に○を記入してください

1. 市立高校にエレベーターを設置するなどユニバーサルデザイン化を促進する (○)
2. ユニバーサルデザイン化を促進しない ()

回答理由

市立高校でユニバーサルデザイン化、エレベーター設置が進んでいないことは、障害のある子どもの学校の選択肢を狭めるとともに、障害のある教職員の雇用推進という点でも問題があります。早急に全校に設置する計画を作成し、実施すべきです。

【質問5】 市長・副市長・教育長など重職が障害平等研修を受けられ障害のある人への差別解消を市の姿勢とされますか？

回答 ※該当する方に○を記入してください

1. 市長・副市長・教育長を始め全職員・教員に実施したい (○)
2. 実施しない ()

回答理由

市長をはじめ幹部職員は率先して研修を受けるべきとの貴会のご意見に賛成です。職員の研修も全職員に広げていくべきです。

【質問6】「あなたの目指す教育」をご説明ください。

障害のあるなしにかかわらず、すべての子どもの人権・学習権が保障されることは、大事なことです。実現に向けて力を尽くします。教育全体のこととして、憲法や子どもの権利条約を、まもり、いかす教育、子どもが主人公になる教育をめざしたいと考えています。

そのためにも、住民の合意のない統廃合はやめ、少人数学級の実現にも力を入れたいと思います。一方的な押しつけの教育ではなく、子どもや保護者、現場の教員など関係者の意見が教育に反映される仕組み、学習と交流を進めながら市民の意識を啓発する仕組みをつくっていきます。同時にそれを支える教員や職員の体制を整備することが必要だと考えています。